

核兵器廃絶・放射能被害根絶・原子力空母いらない！

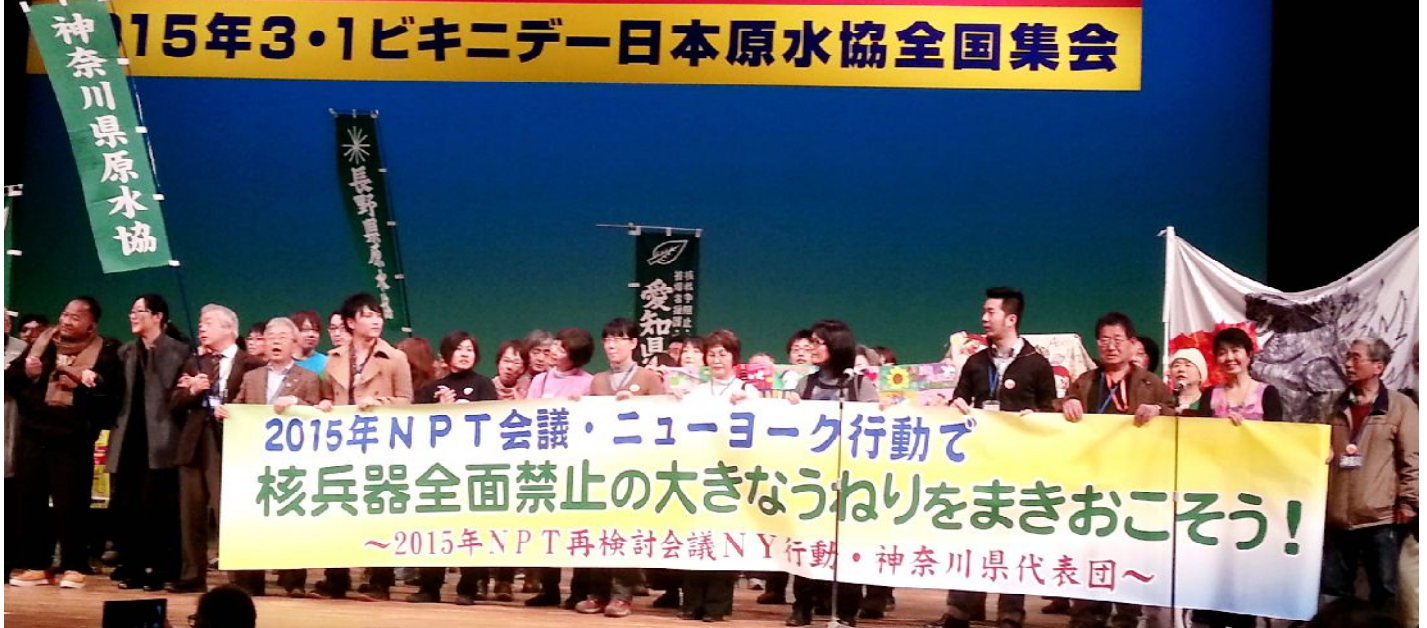
発行：原水爆禁止神奈川県協議会
横浜市中区野毛町 2-61 大沢ビル 4A
Tel 045 (231) 6284 Fax045 (261) 6577
Mail- kana-gensuikyo@gol.com
発行日：2015.3.6 No. 8 5

神奈川県原水協通信

神奈川県から162名が参加！

被爆70年を核兵器のない世界への転換点に

2015年3・1ビキニデー日本原水協全国集会



壇上でNPT再検討会議参加に向けての決意表明する神奈川県代表团(2/28原水協全国集会にて)

- ① ビキニ被災61年にして、ビキニ被災が第5福竜丸だけでなく1000隻を超える被災船(者)のいたことが厚労省や水産庁の発表資料で明らかになり、ビキニ事件は終わっていないことがはっきりした。
- ② NPT再検討会議を目前にして、「核兵器全面禁止の協議開始の扉を開こう」の熱い思いの表れた活動の交流が行われ、NPT成功のため全力をあげることが確認された。
- ③ 若い人の参加と活動への関わりが全国各地で進んでいることが感じられる元ビキニデーだった。

この成果を、NPT・平和行進・世界大会へとつなげていきたい。

3つの成果と特徴

今年のビキニデー行事3日間の成果と特徴は、

被爆70年・ビキニ被災61年・NPT再検討会議開催年のビキニデーは、原水協全国集会に1100人、3・1ビキニデー集会に2000人が参加し大成功の中で終わりました。神奈川県からは日帰り参加者も含め、昨年の150人を上まわる162人が参加しました。神奈川県からは、原水協全国集会で全体集會・分科会で積極的に発言し、参加人数の貢献とともに集会成功に大きな役割を果たしました。3月1日の墓参行進・ビキニデー集会はあいにくの雨の日となりましたが、日帰り参加者もふくめ焼津駅前にも多くの人が続々と駆けつけました。

160人、どいでも元気に活躍！



核兵器廃絶、全面禁止条約協議の展望、安倍内閣の動向と北東アジアの非核平和などについて報告・討論するパネラー(2/27)



雨の中の墓参行進(3/1)



ビキニデー集会文化行事青年の合唱(3/1)

3/6現在の署名の到達
372,438筆